

まちの話題



観てよし、食べてよし、めでてよし

南島原市桜まつり

南島原市内各地の桜の名所で「第1回 南島原市桜まつり」が行われました。各会場にはボンボリが飾りつけられ、3月下旬から4月上旬までの3週間灯されました。

メイン会場となる布津運動公園では、4月6日(日)に、桜マラソンや半島総踊りなど、各種イベントが行われました。イベントでは文華保育園、無双太鼓、瀬詰太鼓の太鼓が演奏されたほか、ひよっここ踊り、「YOSAKOI」踊りが披露されるなどステージ

は大賑わいとなりました。また、ひまわり会から「ふつ鍋」が振舞われると会場内では、ふつ鍋に舌鼓をうつご家族の笑顔でいっぱいになりました。

穏やかな陽射しに舞い散る桜が美しい会場内は、訪れた皆さんの笑顔が終始絶えませんでした。

「布津の桜は綺麗でしょう? (笑) だけど、桜の名所は布津だけじゃないので、今後はほかの地域の桜の名所も見て回れるようなイベントも提案したい」島崎実行委員長の談。

ふつ鍋

おからとひじきが沢山入った特製の肉団子をメインに布津特産の山の幸、海の幸が豊富に入った味噌仕立ての鍋です。

ほくほくした肉団子は、芳醇な海の香りと生姜の香りがマッチして本当においしかったです。



ありがとうございます
「できたてGopan」
加津佐町で生中継
3月6日(木)、旧島原鉄道加津佐駅周辺でテレビ長崎「できたてGopan」の生中継がありました。

今回の生中継は、3月いっぱいまで止となった島原鉄道南線を紹介するために放送されたもので、収録中には、加津佐町連合青年団OBによる「加津佐棒踊り」の披露、南島原市婦人会連絡協議会加津佐婦人会による押し寿司などを紹介。加津佐東小学校の生徒たちも緊張した様子でインタビューに答えていました。



第28回 北空会空手道大会

3月9日(日)、北有馬ピロティ文化センター日野江において、「第28回北空会空手道大会」が開催されました。

これは、北有馬に本部を置き、南有馬、口之津、有家、布津に各支部を持つ同会が主催したもので、各道場の精鋭は、日ごろの練習の成果を出そうと熱戦を繰り広げました。

空手に興味のある人は左記までご連絡ください。

▼連絡先 事務局長 菅藤
☎0957(84)2388





エコキャンドルに映える幽玄な一夜城

原城一揆まつり

4月12日(土)に第17回原城一揆まつりが開催されました。まず、地域の町おこしグループ「皆歎の会」主催によるもちまきが行われました。これは、市立古園小学校の生徒たちが育てたもち米2俵を市内の婦人団体もちにしましたので、一夜城からまかれるもちを、参加者は歓声をあげて拾っていました。

午後7時からは、鎧武者などの時代衣装に身を包んだ参加者による提灯追悼行列が行われました。4万個余のエコキャンドルと高さ16メートル以上もある「一夜城」を抜け、ゆっくりと原城本丸を目指しました。



本丸で行われた、行列参加者による当時はイメージした追悼劇では、笑いに沸きながらも、会場は、追悼の祈りに包まれました。

最後に行われた追悼行事では、内山哲利実行委員会会長の慰霊の言葉につづき、追悼の意を込めての献花がおそかに行われ、原城一揆まつりの幕を閉じました。実行委員の方からは、「私たちもほかの地域に役員として出かけることも増えてきた。今後は、世界遺産登録に向け、ほかの地域からも企画から参加してもらえよう、私たち自身ががんばりたいと思います。」と、おっしゃっていました。



第7回セミナリヨ版画展が開催されました

平成20年3月15日～23日の9日間、第7回セミナリヨ版画展が開催されました。

同展は、約400年前有家セミナリヨで制作された銅版画に由来するもので、毎年多くの出品が寄せられます。本年も応募総数6,499点のうち入賞数50点選ばれました。

最高の賞であるセミナリヨ大賞は次のとおりです。

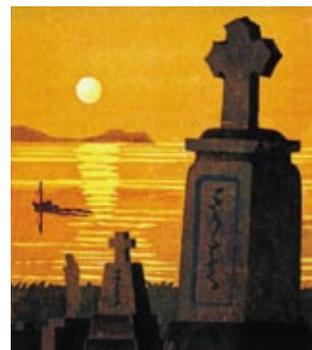
- 第1部門(小学生の部) 辻脇真梨子 (写真右)
- 第2部門(中学生の部) 中谷 裕介
- 第3部門(一般の部) 中村 文隆



第1部門「自然共有」



第2部門「学校と木」



第3部門「キリシタン墓地夕景」